

アメリカのオレゴン州に住んでいるムン・ジョンギョ執事です。韓国を離れてアメリカに来て、満3年になりました。教会に通う前、妻のチャン・ユジン執事はいつも悩みがあって、さびしそうでした。その上、慢性消化不良のためにした苦勞は並大抵ではありませんでした。そのうち、同じマンションに住んでいたチョ・ミヒョン 勲士の伝道で、2001年2月、私たち家族は本教会に登録しました。メッセージに大きい恵みを受けて、神の力を目撃して、信仰を持つようになりました。その年の5月、第9回イ・ジェロク牧師2週連続特別バイブル聖会に参加して、妻は慢性消化不良が、息子ソクチュンは肺炎がいやされました。その後、わが家は完全な主日と十分の一献金を守り、幸せな信仰生活をしていました。

息子がアメリカのオバマ大統領賞最優秀賞を受けました

フのコンサルタントとして派遣されました。母チェ・ハナジャ執事は、私たちがアメリカに来る2週前に本教会に登録しました。その前は仏教に心酔して、病気で苦しんでいましたが、堂会長先生がイエス・キリストの御名によって祈ると、病気がみないやされました。今年5月には妹ムン・ソンミ聖徒も伝道されて、家族が福音化されました。

7月3日、アメリカに来て満3年になる日でした。息子ソクチュンの学校から郵便物が届きました。開けてみると、アメリカのオバマ大統領賞(President's Education Award Program)最優秀賞(Excellence)の賞状が入っていました。この賞は、優秀な成績とともに様々な分野で卓越した子どもに与える賞です。ソクチュンはいつも物事を肯定的に考えて、世に染まらないように心を守ろうとする息子です。霊とまことによって礼拝し、何でも喜んで神様にささげます。ソクチュンが初めてアメリカに来た時は、すべてが慣れなくて、英語も全く通じませんでした。でも、主と共におられるという信仰で、一つ一つ適応しながら学んでいきました。その結果、6年生の前期過程を4.0満点で4.0を取り、オレゴン州で実施する英語と数学のテストなどでも優秀な成績を修めて、神様に栄光をささげました。

ここアメリカは豊かで便利なところですが、霊的にはとても暗いです。何より天国の望みがないまま信仰生活をしている人々を見ると、本当にもどかしいです。ある日、隣に住んでいる韓国家族に『十字架のことは』を渡しました。彼らは異口同音に、こんなメッセージは聞いたことも見たこともないと言って、その後、本教会のホームページで他のメッセージも霊の糧にしています。いつも濃い祈りと愛で心にいだいてくださる堂会長先生に感謝します。私たちの希望は、ここにも万民支教会が建てられて、多くの人が聖潔の福音と神の力で共に信仰生活をすることです。

アメリカ・オレゴン州にて ムン・ジョンギョ執事家族より

日本支教会の連絡先

主日大礼拝、主日夕方礼拝、金曜徹夜礼拝はソウルの万民中央教会の礼拝をNSS-6衛星で同時にささげています。

- ・イエス・キリスト飯田万民教会
〒395-0807 長野県飯田市鼎切石 3883-4
T) 0265-56-8286
<http://hidamanmin.to.cx/>
- ・名古屋万民教会
〒465-0014 名古屋市名東区上菅 1-916
T) 052-774-8874
- ・イエス・キリスト山形万民教会
〒999-3716 山形県東根市蟹沢 1486-4
T) 0237-43-0771
- ・イエス・キリスト別府万民教会
〒874-0924 大分県別府市餅ヶ浜町 4-41
T) 0977-23-8980

- ・イエス・キリスト大阪万民教会
〒591-8023 大阪府堺市北区中百舌島町
5-775-15
T) 072-220-5289
<http://www.eonet.ne.jp/~osakamanmin/>
- ・イエス・キリスト旭川万民教会
〒071-8144 北海道旭川市春光台4条3丁目11-23
T) 0166-53-0652
- ・イエス・キリスト東京田端万民教会
〒114-1102 東京都北区田端新町 2-25-3
T) 03-3809-3326
<http://tabata.manmin.or.kr/>

- ・イエス・キリスト川崎万民教会
〒210-0818 神奈川県川崎市川崎区中郷2丁目12-8
グリーンヴァレ 301号室
T) 044-277-0178
- ・イエス・キリスト松本万民教会
〒399-0033 長野県松本市笹賀 4343
T) 0263-57-0003
- ・イエス・キリスト舞鶴万民教会
〒624-0913 京都府舞鶴市宇上安久 138
T) 0773-75-5656
<http://www.manmin.jp/>
- ・岡山万民教会
〒701-2155 岡山市北区中原460
T) 086-275-7276

- ・イエス・キリスト八千代万民教会
〒276-0045 千葉県八千代市大和田 670
T) 047-483-3587
- ・イエス・キリスト銚田万民教会
〒311-2102 茨城県銚田市市台濁沢1080-6
T) 0291-39-9177
- ・イエス・キリスト東京万民教会
(東京万民宣教センター)
〒167-0051 東京都杉並区荻窪 2-29-13
T) 03-6915-1740
- ・横浜鶴見福音教会(協力)
〒230-0047 神奈川県横浜市鶴見区下野谷町 3-104-4
T) 045-521-5843

「字が見えます」 思わずわあわあ泣いてしまいました

ペク・ヒョンジュ姉妹(テジョン万民教会中等部3年生)

小学校4年生の時(11才)だった。ある日、学校の身体検査で視力検査をしたが、左目の視力が計測不能だった。私はものすごく驚いた。両親と一緒に病院に行った。チェックを終えたお医者さんは、病名は「廃用性弱視」だと言った。そして、この病気は早期に発見すれば、弱視訓練プログラムや特殊目薬、メガネを使って治療できるのに、遅すぎたと言いつつ、とても残念そうだった。「廃用性弱視」は視力の発達段階の初期である乳児の時、目の病気で眼帯を長期間使うなど、目が隠された状態で発生したり、眼瞼下垂(まぶたが垂れる症状)、白内障などの眼科疾患から起こるそうだ。

お医者さんは、手術をしても視力は0.2くらいにしかならないと言った。家族会議をして、手術をあきらめて、特殊圧縮メガネをかけて学校に通った。1年、2年、3年過ぎて、視力が良くなる兆しが見られなかった。その上、良かった右目さえ、視力が0.6に落ちた。勉強に集中できないのはもちろん、片目で生活するということが激しいストレスだった。人には「にらんだ」とずいぶん誤解された。授業時間は顔を伏せて寝ていることが多かったし、テレビドラマを見たり、インターネットショッピングで可愛い服を買ったりなどで気晴らしをして、現実を克服しようとした。幸い性格が活発なほうで、もし内省的だったら、たぶんうつ病にかかっていただろう。



堂会長・ジェロク牧師が手を置いて祈ったハンカチで、イ・ヒョン牧師に祈りを受けた後、両方の視力が1.2になった

視力検査の結果	
検査日時	2009.11.17
検査場所	テジョン万民教会
検査者	イ・ヒョン
検査結果	▲ 祈りを受ける前 2004.9.11検査結果: 遠視、乱視(左眼がさらに深刻)
検査結果	▲ 祈りを受けた後 2009.11.7検査結果: 両眼とも1.2に良くなる



テジョン万民教会で信仰生活をしている私の家族、特に母の愛は大したものだった。私が霊とまことによって礼拝をささげられるように、一緒に礼拝をささげて、何としてでも神様のもとに帰ってくるように願った。次第に私はメッセージに恵みを受けるようになって、変えられ始めた。その後、勉強もできるようになって、天国を慕うようになった。

2009年10月28日、テジョン万民教会で「イ・ヒョン牧師招へい 聖霊充滿いやし集会」が開かれた。私は友だちとつきあって世の娯楽を楽しんだことなどを悔い改めて、慕って集会に備えた。いよいよ集会の時間、私の順番になった。イ・ヒョン先生が神の力が込められたハンカチ(使徒19:11-12)で祈ってくださると、感動が臨んだ。涙とともに、まさに心の傷がいやされるようだった。これまでストレスのために受けた傷、恨み、憤りなど、良くない心がなくなるのを感じた。

祈りが終わった後、右目を隠して左目を開けてみた。その時だった。講壇前の横断幕の字がはっきり見えた。私は感激のあまり、その場に座り込んで、わあわあ泣いた。今まで私を苦しめてきたすべてが一瞬にして飛んでいった。

11月7日、5年前、小学校4年生の時に行った眼科病院を訪ねた。視力検査の結果、両目の視力は1.2だった。院長先生は「医学的には回復できないのに、奇跡といふしかありませんね」と言った。13日、私はあまりこもうれしくて、ソウルに行って堂会長先生に証しをした。証しを聞いた堂会長先生が祈ってくださいました。ところが、また驚くべきことが起きた。深刻な乱視と、これによる頭痛までいやされたのだ。ハレルヤ!

01 教会ニュース

今年の冬は暖かそう

越冬用キムチと堂会長のふるさと米。隣人愛を実践している万民中央教会の2つの活動を紹介します。

02 いのちのみことば

信仰の量り(6)

信仰の四段階に入った御霊の人に臨む祝福とは? 申命記28:1-14に約束されたように、健康で事故から守られ、求めるものは何でも答えられて、折ると神のみわざが現れ、物質の祝福も豊かに臨む。

03 PEOPLE

「今年の冬はおいしそう」

女性宣教会の聖徒が第12回「愛のキムチ配り」で主の愛を實踐。畑から大根を抜くことから始め、巨大なたいでキムチを漬ける。その奮闘の三日間を追う。

04 証し

「字が見えます」

息子がアメリカのオバマ大統領賞最優秀賞を受けたムン・ジョンギョ執事と失った視力が回復したペク・ヒョンジュ姉妹の信仰の証し手記

万民ニュース

MANMIN NEWS

第82号 2009年 12月 27日
TEL: 82-2-818-7042
www.manmin.org/Japanese

「今年の冬は暖かそう」

「愛の越冬用キムチ配り」堂会長のふるさと米が施し米に 本教会の愛の温度計が熱くなっています

愛の越冬用キムチ配り、 12年目の今年は850余りの家庭に

女性宣教会総連合会(会長チョ・ヒョンスク勲士)主催で11月23-24日、本教会の裏庭で、経済的に苦しい家庭にキムチを支援する第12回「愛の越冬用キムチ配り」があった。

女性宣教会の会員と奉仕者600人以上が漬けた越冬用キムチは、本教会で施しを受けている家庭や、オンス洞にあるクロ区立障害者職業リハビリセンターや、シンデバン2棟の身寄りのない隣人など、850余りの家庭に手渡された。

行事の責任者、女性宣教会総連合会副会長クォン・ハソン勲士は「堂会長先生が、良い天気にしてください、安くても良い材料を仕入れて、参加したすべて聖徒を健康にしてください、と祈ってくださいました。その祈り

が聞かれて、当日は暖かかったし、最高の材料が安く仕入れることができました。このキムチを召し上がった方々の心まで温かくなってほしいです」と語った。

15キロずつ段ボール箱に詰められた越冬用キムチは、24日午後4時30分頃、シンデバン2棟をはじめ、25日、障害者職業リハビリセンターや施しを受けている家庭に配達された。

キムチを受け取ったトンジャク区シンデバン2棟のアン・ジョンヒ女性会長は「管内に暮らし向きが厳しい方たちがたくさんいます。万民中央教会が気を遣ってください、ありがとうございます。この暖かい愛を困っている隣人に伝えます」と語った。

「愛の越冬用キムチ配り」は IMF危機以後、暮らしに困ってい



暖かい天気の下、越冬用キムチを漬けている



11月24-25日、身寄りのない隣人と障害者職業リハビリセンターなどにキムチを手渡した



たり、故郷を離れて一人暮らしをしている聖徒や、教会周辺の親のない子どもたちや一人暮らしのお年寄りを顧みて、ささやかな仕えではあるが主の愛を伝えようと1998年に始まり、今年で12年になった。

*3面に続く

飯田万民教会の福祉施設オープン



デイサービスみつばさの開所テープカットに市・町などの協力関係者10名が参加した。

11月23日、飯田万民教会(担任:柳承吉牧師)付設の万民デイサービスみつばさのオープニングセレモニーがあった。

1部は山下好美副牧師の司会で、柳承吉牧師の挨拶、飯田市社会福祉協議会の山内章圭会長の祝辞、チョ・デヒ牧師の祝福祈祷があった。2部は飯田万民教会の賛美チームと本教会のイ・ミョンスク勲士の韓国伝統舞踊で神様に栄光を帰した。この行事には飯田市鼎上山区区長、鼎地区高齢者クラブ連合会会長、健康福祉委員会支部長と社会福祉関係者、協力銀行関係者および各建築業者、聖徒たちが参加した。

今後、この福祉施設では霊肉ともにリハビリが必要なお年寄り、障害を持つ子どもたちなどに仕えて、主の愛を伝えていく。

ふるさと米を聖徒への施しに

堂会長イ・ジェロク牧師は農村に暖かい隣人愛を実践している。

イ牧師はふるさとおこしの一環として、幼い時に住んでいた全羅南道チャンソン郡ナム面と協力して、2003年から20キロのお米、約250袋を購入、毎月第一週に聖徒への施し米にし、ブンヒャン小学校には学校発展基金を後援している。

キム・スヨン面長は「農村への関心と愛に感謝している。万民中央教会と連帯感を増す大切なきっかけになって非常にうれしい」と語った。



信仰の量り(15)

「私は、自分に与えられた恵みによって、あなたがたひとりひとりに言います。だれでも、思うべき限度を越えて思いがつてはいけません。いや、むしろ、神がおののけに付けて与えてくださった信仰の量りに応じて、慎み深い考え方をしなさい。」(ローマ12:3)

「愛する者よ。あなたが、たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得、また健康であるように祈ります。」(第三ヨハネ1:2)

堂会長イ・ジェロク牧師

1. たましいに幸いを得ている祝福を受ける信仰の四段階

人が聖霊を受けて信仰を持てば、信仰の一段階、すなわち、救われるための信仰になります。そして、みことばを聞いて学んで、熱心にこなすと努力し始めれば、信仰の二段階に入ります。信仰の二段階では、時にはみことばどおり生きられなくて、真理に逆らうことを行なう時もありますが、三段階では十分にみことばどおり生きられるので、それ以上真理に逆らうことはありません。しかし、まだ心にある罪の性質までみな捨てたわけではありません。心に残った罪の性質まで捨てて聖められれば、この時心は信仰の四段階になります。このような段階に至ると、神様をこの上なく愛するので、何の条件もつけずに、世のどんなものよりも主を愛するようになります。また、信仰の四段階に入れば、たましいに幸いを得ている、神様の前で御霊の人だと認められるようになります。(ヨハネの手紙第三節)「愛する者よ、あなたが、たましいに幸いを得ているようにすべての点でも幸いを得、また健康であるように祈ります。」とあるように、御霊の人はすべての点でも幸いを得、また健康である祝福を受けるようになります。

2. 信仰の四段階に臨む祝福

まず健康の祝福を受けて、病気や事故とかかわりなく生きていくだけでなく、求めるものは何でも神様から頂くことができ、ほかの人のために祈る時もいやしのみわざが現れる、と前回で言いました。また、物質の祝福も豊かに臨むようになります。〈申命記28:1-14〉にある約束のみことばも、まさに御霊の歩みに入った人に臨む祝福なのです。2-6節に「あなたがあなたの神、主の御声に聞き従うので、次のすべての祝福があなたに臨み、あなたは祝福される。あなたは、町にあっても祝福され、野にあっても祝福される。あなたの身から生まれる者も、地の産物も、家畜の産物も、群れのうちの牛も、群れのうちの雌羊も祝福される。あなたのかごも、ことごとく祝福される。あなたは、はいるときも祝福され、出て行くときにも祝福される。」とあります。

私は主を受け入れる前、長い間の病気であまりにも多くの借金を負っていました。ところが、主を受け入れた後、特に御霊の歩みに入った時から、神様は水のように祝福を注いでくださって、数か月であれほど多かった借金がすべて返せるようになっています。

ルカ6:38に「与えなさい。そうすれば、自分も与えられます。人々は量をよして、押しつけ、掃き入れ、あふれるまでにして、ふところに入れて

くれるでしょう。」とあります。神様は必ず蒔いたとお祈り祝福を与えてくださいます。御霊の歩みに入る前も、信仰で蒔いて求める時は、二倍以上の祝福を下さるのです。ところが、信仰の四段階、すなわち、御霊の歩みに入れば、ただ二倍以上に刈り取るのではなりません。

〈マタイの福音書13:23〉に「ところが、良い地に蒔かれるとは、みことばを聞いてそれを悟る人のことで、その人はほんとうに実を結び、あるものは百倍、あるものは六十倍、あるものは三十倍の実を結びます。」とありますが、これは霊的な祝福だけでなく、物質の祝福にも当たるみことばです。心が良い地にならなければ、御霊の歩みに入った人は、一つを蒔いても三十倍以上に刈り取ります。一歩進んで信仰の五段階、すなわち、さらに完全に御霊の歩みに入ると、六十倍も、百倍も刈り取るようになります。肉で見ても祝福されるような道がなく、特別な技術も、才能もない人でも、御霊の歩みに入りさえすれば、祝福が臨む道を神様があらかじめ備えて導いていけるのです。

また、御霊の人の祝福は、その人とともにいる人々にまで臨むようになります。ちょうどアブラハムと一緒に住んでいたロトが祝福されて、その財産が非常に多くなったようなものです。〈創世記12:3〉に神様がアブラハムに「あなたが祝福する者をわたしは祝福し、あなたをのろむ者をわたしはのろむ。地上のすべての民族は、あなたによって祝福される。」と言われました。もちろん、祝福権と呪い権が完全に臨むには、さらに完全に御霊の歩みに入らなければなりません。しかし、信仰の四段階、御霊の歩みに入るだけでも、ともにいる人々に祝福が臨むのです。しかし、いくら御霊の人ともいって、その人自身が神様の前にふさわしくなければ、祝福は臨まないのが神の公義だということも、覚えておかさなければなりません。

次に、皆さんが御霊の歩みに入れば、伝道することもやさしくなり、家庭もすぐ福音化されます。〈使徒の働き16:31〉に「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます。」とあります。ひとりがクリスチャンらしく生きれば、それによって本人とその家族まで救われるということです。

〈使徒の働き10章〉に、コルネリオが親族や親しい友人たちまで呼び集めてペテロを招くと、そこに集まったすべての人が福音を聞いて、聖霊を受けるという恵みを体験したことが記されています。このように、コルネリオのひとりにその親族と友人までみな集まって救われたことを見れば、コルネリオがふだんどんな生き方をしていたのか、

十分に察することができます。皆さんがコルネリオのように敬虔に生きるなら、家族と友だちなどどんなことを言っても信頼されるようになって、その言葉にも説得力があります。ですから、家族の救いのために祈っている人は、自分がどれほど仕えと犠牲の手本を見せたかを見せたいと、まだ御霊の歩みに完全には入らなかつたとしても、皆さんが御霊の人に変わられたら、それで周りに恵みと徳を与えたいと、家族が信仰を持つようにならされるのです。ついに皆さんが御霊の歩みにさらに完全に入れば、この時はそれほど霊的な権勢が伴うので、誰に伝道しても敵である悪魔が妨げられなくなつて、相手ももっと簡単に心の扉を開くのです。

次に、御霊の歩みに入れば、聖霊に正確に働きかけられて完全に聞き従うので、何をしても栄える道だれに導かれるようになります。

もちろん、信仰の三段階の岩の上に立つだけでも、真理を悟ってみことばどおり歩んでいく段階なので、聖霊にも働きかけられ、たいのみのことは栄えます。しかし、心そのものが真理で満たされて、全幅の信頼を神様に寄せてゆだねる段階にはまだ至っていません。この時は、聖霊に働きかけられますが、肉の思いが残っている分、100パーセント働きかけられることまでできなくて、時々自分でもわからないことがあります。

たとえば、聖霊に働きかけられてある事を始めたのに、難関にぶつかれば、「私は本当に聖霊に働きかけられたのだろうか?」でなければ、私の思いから出たことではないのか? という疑問が起ることもあるのです。一方、信仰の四段階は心そのものが完全に真理に変えられて、みことばが完全に生活化されています。努力して真理にならなければならないのではなく、心そのものが真理に変えられたので、行ないも自然に真理にふさわしく出てくる段階です。

この時は、聖霊にも正確に働きかけられて、それに完全に聞き従うだけです。また、ある事をやり遂げるために一度信じて祈ったら、その祈りが答えられる時まで、揺れ動かぬ信仰をもって耐え忍びます。このようにただ聞き従っていく人ならば、神様が正確につかさどっていただけるだけでなく、知恵や悟りが欠けている時はそれらを下さいます。

御霊の人が完全に神様にゆだねて行なう時は、ひよとして一瞬のミスで神のみことばとは違った道に行っても守ってくださり、行く手に悪者が陥っていた落とし穴があっても、神様が直接介入して道を戻らせて救われたことを見れば、すべてのことを働きとして益とさせていただきます。ですから、い

つも勝利して栄光だけ帰すようになり、〈申命記28:13〉に「主はあなたをかしらとならせ、尾はならせまい。ただ上におらせ、下へは下されない。」という約束のとおり、どこに行っても認められるようになります。

ダニエルと三人の友だちは、異邦人の国に捕虜として捕えられていても、完全に神の戒めを守ると、神様がすばらしい知恵と悟りを下さったので、王に認められるようになり、国でも指導者になれるように高めてくださったことが見られます。しかも、はかばかこころが火の燃える炉の中に投げ込まれた時も、頭の毛も焦げないように守ってくださったのです。

御霊の歩みに入った人が受ける祝福はすべて説明できませんが、この地上で受けるより大きい祝福は、永遠の天国で受けるようになる栄光です。天国で、信仰の三段階の人が入る二天層の暮らしと信仰の四段階の人が入る三天層の暮らしは「天と地の差」といって、栄光と幸せの次元が違います。何よりも信仰の三段階以下の人々は、天国に入っても主の御顔を仰ぐことができません。

〈ヘブル人への手紙12:14〉に「すべての人の平和を追い求め、また、聖められることを追い求めなさい。聖くしなければ、だれも主を見ることはできません。」とあります。すべての人の平和と聖められることを追い求めるには、信仰の四段階には至らなければなりません。心にある罪をすべて捨てられなくて、御霊の歩みに入らなければ、救われて天国に入ることはできても、愛する主と神様の御顔を永遠に仰ぐことができません。栄光の光のゆえに、あえて目を上げて見ることができないのです。

それで、新しいエルサレムに住む人以外は、特別にそこに招待されたとしても、そのままでは入れません。天国では場所によって霊のからだから出る光が違うので、特別に新しいエルサレムの宴会に招待されたとしても、服を借りて着なければなりません。しかし、着替えたとしても、あまりにも卑し訳なくして一度信じて祈ったら、その祈りが答えられる時まで、揺れ動かぬ信仰をもって耐え忍びます。このようにただ聞き従っていく人ならば、神様が正確につかさどっていただけるだけでなく、知恵や悟りが欠けている時はそれらを下さいます。

しかし、三天層の人々は、全家に忠実であるには少し欠けていたとしても、心が聖められたので、主の御顔を仰ぎ見ることができます。この一つだけ考えてみても、聖められた人とそうでない人の栄光がどれほど違ふかがすぐわかります。そのほかにも三天層に入ればどんな祝福を受けるのかについては、次に続いて語ります。

「今年の冬はもっとおいしそうね」

畑の大根と白菜が越冬用キムチになって、施し家庭に配られるまで、女性宣教会の聖徒たちの3日間を追う



「愛の心を込めて作ったから、おいしいでしょう。」越冬用キムチを持って笑うソハルスン、ユコンヒ勸士とキム・ジョンン執事(左から)

◆ 23日、月曜日の深夜1時20分

白菜をどっさり載せた5トントラック一台が本教会に入ってきた。裏庭に止まると、体格の良い男性10人余りが待っていたかのように白菜を下ろし始めた。カラク市場から運んできたばかりのカンウォン道産の高原白菜である。3000株といっても、中がぎっしり詰まっていた、5000株以上の重さになりそうだ。「ご苦労様でした。」イ・ジョンニム勸士がレビ奉仕隊員たちになげらいの声をかけた。「今年の越冬用キムチはもっとおいしそうです。」同行したイ・スクフイ、キム・オクフィ勸士が堂会長イ・ジェロク牧師に祈りを受けたとおり、質の良い白菜が安く仕入れられたと喜んだ。

◆ 午前10時～午後5時

この日の午前10時頃、いち早く教会に到着した4,5連合会の会員たちは大根、ネギ、カラシ菜などをきれいに洗って切り、白菜の中に入れる材料を用意した。庭の別の所には、施設管理局の職員たちが特別に製作した、巨大な白菜塩漬け用台が置いてある。その中に数人の会員が長靴を履いて入り、白菜一枚一枚に塩を振る。明日になるとしんなりして、ちょうど良い白菜になるだろう。「白菜を裏返しにするには、大きい方にい

入らなければなりません。塩水が腰の下まで来るので、たらいにつかまって動かさなければなりません。うっかり滑ったりします。それでも楽しいです。」イ・スクフイ勸士は笑って言う。午後5時頃になると、あちこちで働いていた会員たちがいつの間にかいなくなつた。明日の大仕事に控えるためだ。

◆ 24日、火曜日午前6時半～午後7時

早朝、暗い中、会員50人余りがしんなりした白菜の塩を洗い落とすために集まった。「この時間に白菜を洗いこられましたか?」



12年間、キムチに込めてきた愛

72才にもかかわらず、材料の仕入からすべての過程に、早朝、昼、夜とこまめに動くイ・ジョンニム勸士。3時間も寝られない時もあるが、疲れを感じない。もう12年目だ。「神様に一度出会って、いのちを尽くして献身している人たちのように、私もそんなふうに住きたいんです。堂会長先生も神の国のためにすべてをささげて、助けを必要としている方に施しをされていますが、少しでも力になれたらいいです。」

今年も神様は一番大事な白菜の仕入がうまくいかに導いてくださった、とイ

勸士は言う。「白菜の仕入を『千ウォン野菜』を経営しているバン・ヘンソク執事をお願いしました。執事さんは入札仲間を通して、1株4.5キロくらいある、カンウォン道産の良い高原白菜を安く入れられました。それを聞いた私たちは、みんな大喜びしましたよ。」イ勸士は、自分のことより神様の動きを優先にして聞き従っていき、毎日、平安と喜びが増して、からだも健康だと告白する。



イ・ジョンニム勸士

- ① できあがった越冬用キムチを手にとってポーズする女性宣教会の働き人たち
- ② 24日、白菜の下ごしらえをしている
- ③ 21日、白菜の中に詰める大根を畑から直接抜いた
- ④ 23日、レビ奉仕隊員たちがトラックから白菜を下している
- ⑤ 大型の白菜塩漬け用台の上に上がって、塩を振っている
- ⑥ 大根を手早く千切りにしている女性宣教会の会員たち
- ⑦ 下漬けした白菜の中に薬味と野菜をたっぷり
- ⑧ 15キロずつ段ボール箱に詰めている

◆ 24日午後4時～25日

その日からすぐにキムチの配達に出かけた。一番おいしい時に手渡すためだ。会員たちは受け取る方々が暖かい冬を過ごすようにと願った。



Tel: 82-2-818-7042, 7063
Fax: 82-2-818-7048
www.manmin.org
e-mail: ksy7042@hotmail.com



MANMIN TV

Tel: 82-2-824-7107
Fax: 82-2-813-7107
www.manmintv.org
e-mail: info@manmintv.org



Tel: 82-2-818-7039
Fax: 82-2-830-5239
www.wcdn.org
e-mail: wcdnkorea@gmail.com

万民 ニュース

発行人: イジェロク
編集者: ビン・グンソン
www.manmin.org/Japanese
編集発行: 万民中央教会
〒152-848 韓国ソウル市九老区九老洞 235-3
TEL: 82-2-818-7042 FAX: 82-2-818-7048